

信州大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年6月25日

「成人人工内耳適応基準における語音聴力検査の検査音圧の検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6207
研究課題名	成人人工内耳適応基準における語音聴力検査の検査音圧の検討
所属(診療科等)	耳鼻咽喉科頭頸部外科
研究責任者(職名)	吉村豪兼(講師)
研究実施期間	医学部長による許可日～2026年3月31日
研究の意義、目的	人工内耳は重度の難聴の方への有効な治療ですが、本邦における成人の人工内耳適応基準の一つに言葉による聴力検査(語音聴力検査)がありますが、海外と異なり、厳しい基準になっております。本研究は海外の基準に合わせた場合に人工内耳の対象となる方がどのくらい増えるかを明らかにすることを目的とした研究で、今後の人工内耳の適応基準の改定に貢献すると考えられます。
対象となる方	2010年4月1日から2020年3月31日の期間に当院で語音聴力検査を受けられた方
利用する診療記録(利用する場合のみ) / 検体	年齢、性別、聴力検査結果など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、海外の基準に合わせた場合に人工内耳の対象となる方がどのくらい増えるかについて検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 吉村豪兼(耳鼻咽喉科頭頸部外科・講師) 電話: 0263-37-2666

既存の診療記録を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。